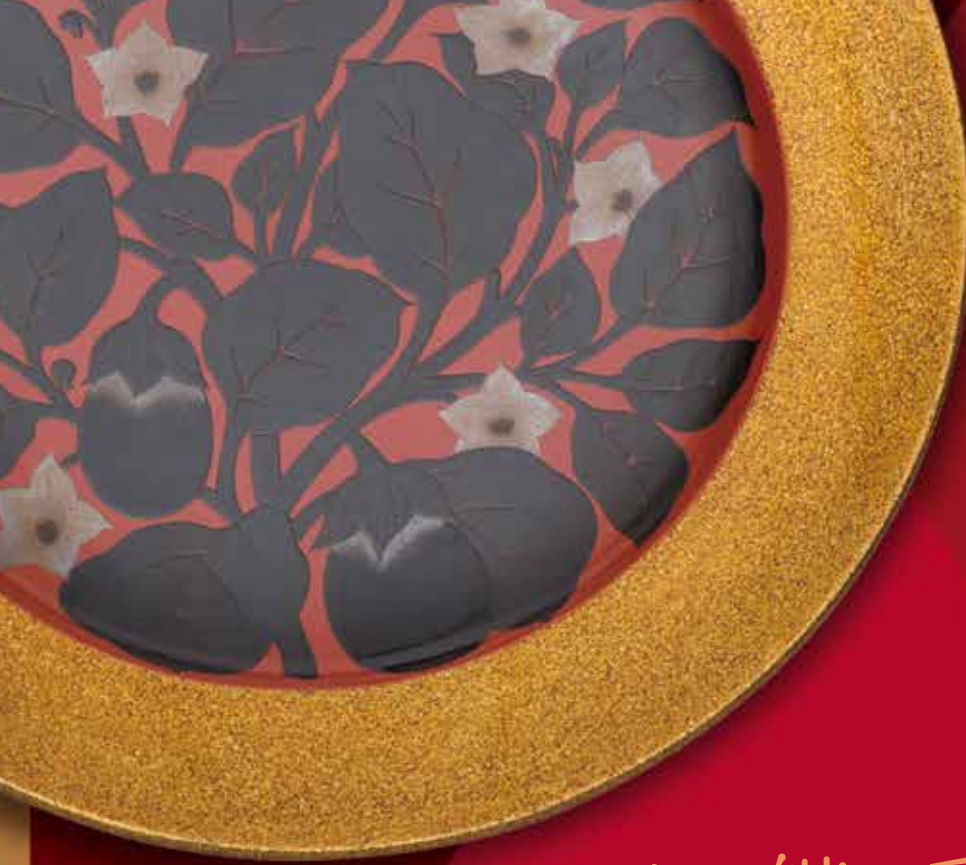


「茄子文菓子器」  
横越自入

平成建設



「獅子香合」  
初代徳田八十吉

受け継がれるものたち  
Art Gallery Collection Exhibition



「吉田屋花生」  
初代徳田八十吉



「彫漆粧箱」  
音丸耕堂



「龍琵琶湖風景図茶器」  
藪明山



「獅子図牡丹古九谷写志大花瓶」  
初代徳田八十吉



「葡萄乾漆盛器」  
寺井直次

受け継がれるものたち | 平成記念美術館 ギャラリーコレクション展  
2017 12/1 金 → 2018 1/16 火

※2017年12月29日(金)～2018年1月4日(木)は休館とさせていただきます

観覧無料

10:00-18:00 休館日：日曜日・年末年始 主催：株式会社平成建設

# 受け継がれるものたち

Art Gallery  
Collection  
Exhibition

長い歴史の中で積み重ね、受け継がれた先人の知恵と工夫の結晶としての工芸美術。明治から昭和の漆芸・木彫・陶芸・金工等の名作品を通して、守り伝えてきた日本人の美意識を展示します。

日本は、海外から伝わった美術も時代毎に取り入れて融合・発展させ、日本文化に昇華してきました。その結果、身の回りにある物たちも、実はずっと受け継いで欲しい優れた藝術品であったのです。

漆芸は、色漆を多彩に使い漆の絵画的表現の幅を広げた山崎覚太郎や彫漆の音丸耕堂、赤塚自得や横越自入。陶芸は、超細密大阪薩摩の藪明山や九谷焼初代徳田八十吉。彫金の府川一則、木彫の堀田瑞松。その他、木・漆・金属・土・石・貝・牙角・繊維など様々な素材を自在に使った名品たちが揃います。



「名所風景図変塗重箱」 作者不明



「吉田屋写山水図花入」 初代徳田八十吉



「大名行列図香炉」 藪明山



「木彫視箱」 堀田瑞松



「風揚げ図花瓶」  
藪明山

## 平成記念美術館 ギャラリー

[お問い合わせ]  
03-3426-1103

〒156-0053 東京都世田谷区桜3-25-4

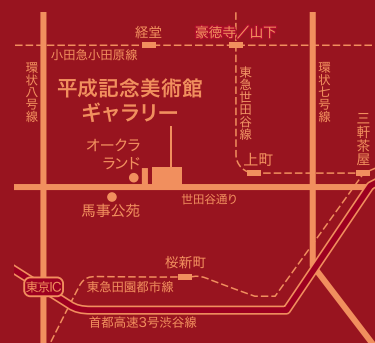
開館時間 10:00～18:00 / 観覧無料

休館日：日曜・年末年始

※2017年12月29日(金)～2018年1月4日(木)

[電車] 東急世田谷線 上町駅より徒歩10分

[バス] 渋谷駅バス停 3番乗り場「成城学園前駅西口」行  
波24(東急バス/小田急バス)「大蔵ランド前」下車 徒歩1分



次回企画展のお知らせ ※スケジュールは予定のため、変更になる場合があります。

2018年1月22日(月)～2月28日(水)  
第6回そば猪口アート公募展

【主催】平成記念美術館 ギャラリー / そば猪口アート展実行委員会 / 安曇野高橋節郎記念美術館【協力】瀬戸市新世紀工芸館 / 白鷹町文化交流センター あゆーむ